

超音波式ガス濃度計 US-II T-SH



特長

- 消耗部品が無く長寿命
- タッチパネル液晶搭載
- アナログ出力選択可能
(0-10V ⇔ 0-1V)
- 始動時間が短い
- 測定ガス種選択機能
- 出力レンジ任意設定機能
- 電源が AC85~260V とワイド
- 測定サンプリング周期任意設定可
- パネルマウント及びポータブル兼用
- H₂ ガス及び He ガスの高濃度測定可
- 比較ガス不要
- 連続測定可能

用途例

- 50%以上の水素、ヘリウム測定

etc.

超音波式ガス濃度計 US-II T-SH

US-II T-SH は検出器に高電圧用超音波素子を使用したガス濃度計です。

混合ガス中の音速、温度を測定して弊社独自の演算を行い、濃度表示、出力します。

従来の機種にて 0~50% の測定範囲までだった H₂ ガス及び He ガスの 0~100% の測定範囲を可能にしました。

仕様

取付	パネルマウントおよびポータブル兼用
始動時間	約 100 秒
サンプル温度	常温 (50°Cmax)
サンプル圧力	大気圧 ~ +20kPa
サンプル流量	0.5 ~ 2.0L/min
電源供給	AC85 ~ 260V 50/60Hz
最大定格電力	50VA max.
周囲環境	5 ~ 45°C※1 / 90%RH 以下
配管接続	出入口 : Rc1/4
アナログ出力	DC4-20mA、0-10V or 0-1V
直線性/再現性	±1%FS 以内 (最大レンジ)
応答速度	90%応答約 10 秒
計器重量	約 6.5 kg
計器寸法	W220×D268×H150 (パネルマウント) W220×D268×H200 (ポータブル)

性能

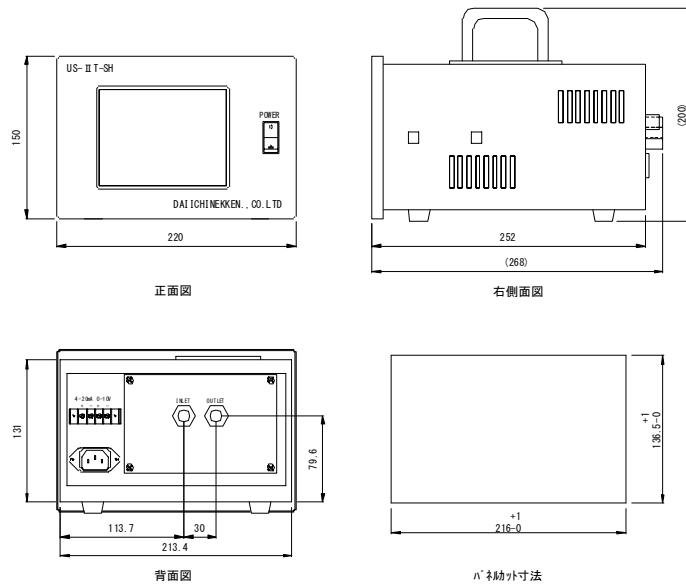
	測定範囲	測定分解能
H ₂ /N ₂	0~ 100%	0.04 %
He/N ₂	0~ 100%	0.04 %
He/Air	0~ 100%	0.04 %
その他のガス測定についてはご相談ください。		

※1 H₂ ガス測定用は「5~30°C」になります。

※原理的にさまざまな 2 種混合ガスの測定が可能です。

外形図 & 参考フローシート

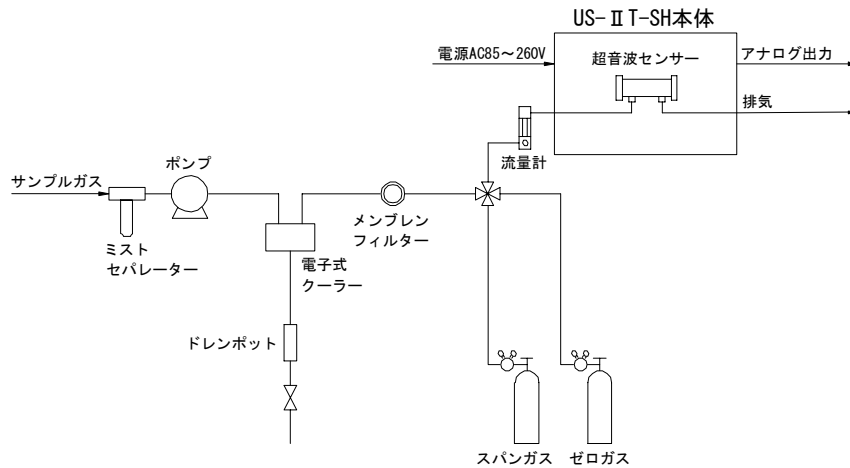
外形図



※H2ガス測定用ガス濃度計には、背面にファンを設け、検知部周辺のガスを拡散する構造をとっています。
 ※パネルマウント時には、ゴム足を外してください。


フローシート

<サンプルガス測定例>



※サンプルガスがドライであれば、ミストセパレーターと電子クーラーは不要です。
 ※サンプルガスに不純物が混入する場合は、上記図のようにフィルターを設けてください。

お問い合わせは

 第一熱研株式会社

〒659-0026 兵庫県芦屋市西蔵町 13-22

TEL 0797-31-2410 / FAX 0797-31-8951

URL <https://daiichinekken.co.jp/>

E-mail info@daiichinekken.co.jp